

講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	16 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	石野 紀子	講師プロフィール	札幌市内中学校の教員を経て本校で美容師国家試験対策の筆記科目、通信スクーリング、ヘアスタイル画、デッサン等の授業を担当している。学生技術大会のデッサン(ヘアスタイル)画を毎年全国大会に導いている。また札幌ベルエポックの黒板アートを手掛けるデッサンのスペシャリストである。						

【授業を通じての到達目標】

美容師国家試験を取得し一人前の技術者になり働くという明確なイメージを持つ

【学習内容】

- ・美容師国家試験への意識を高め、目標を明確に学習をスタートする
- ・美容師国家試験筆記過去問題の内容を読み取り、解けるようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書 衛生管理、運営管理、報告課題

【授業時間外における学習】

報告課題の確実な提出

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 国家試験筆記科目に関して内容と特徴を理解し学習計画を立てる	9	【授業テーマ】
	【到達目標】 国家試験筆記科目の内容を読み取り理解する		【到達目標】
2	【授業テーマ】 国家試験対策① 個人面談	10	【授業テーマ】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り理解する		【到達目標】
3	【授業テーマ】 国家試験対策② 個人面談	11	【授業テーマ】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り理解する		【到達目標】
4	【授業テーマ】 国家試験対策③ 個人面談	12	【授業テーマ】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り理解する		【到達目標】
5	【授業テーマ】 国家試験対策④ 報告課題	13	【授業テーマ】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り、過去問題を解けるようになる		【到達目標】
6	【授業テーマ】 国家試験対策⑤ 報告課題	14	【授業テーマ】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り、過去問題を解けるようになる		【到達目標】
7	【授業テーマ】 国家試験対策⑥ 報告課題	15	【定期試験内容】
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り過去問題を解けるようになる		
8	【授業テーマ】 国家試験対策の内容全般から出題する	【成績評価の方法と基準】	
	【到達目標】 国試筆記科目の内容を読み取り過去問題を身につける	<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト30点、中間チェック20点、定期試験50点 計100点満点 ●評価 A評価(80~100点)/B評価(70~79点)/C評価(60~69点)/D評価(0~59点) 不合格 E評価(出席不良・評価資格喪失) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 	

【履修に当たっての心構え・留意点】

出席・遅刻について/忘れ物、授業に取り組む姿勢

講義シラバス

科目名	美容実習第1課題(国家試験カット)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	111 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	飯嶋美智江	講師プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て美容学校の教職に就き、26年目を迎える。過去には、北海道美容技術選手権大会などのフインディング競技で優勝・準優勝の2連覇を輩出し、理美容甲子園のカット部門での3年連続全国大会へ学生を送り出している。現在は、国家試験科目の実技と筆記を担当。						
【授業を通じての到達目標】 国家試験の合格基準でレイヤーカットが完成できること。また、衛生のルールを理解し、行動できること。									
【学習内容】 国家試験の採点項目を理解し、各自の課題を自覚し、問題解決できる力を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】 カット道具一式、国家試験用ウィック、白衣、筆記用具、オリジナルテキスト、衛生用具(絆創膏、ウェットティッシュ)、汚物入れ、油性ネームペン					【授業時間外における学習】 各自の弱点のトレーニング・見本ウィックのパネル展開を確認(希望者貸出し)				
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 前期定期試験での今後の課題～各自の弱点を整理する。(No.12)				9	【授業テーマ】 基本動作<オンベース>グループワーク動画チェック① (No.20)			
	【到達目標】 衛生に関わるルールの説明と実施					【到達目標】 第3ブロック<左右バランス>完成度アップ			
2	【授業テーマ】 基礎から復習①とタイムアップ (No.13)				10	【授業テーマ】 基本動作<オンベース>グループワーク動画チェック② (No.21・22)			
	【到達目標】 ブロッキング～ガイドラインまでの工程が正確にできる。 <全頭カット27分間>					【到達目標】 第2・第1ブロック<左右バランス>完成度アップ <目標～全頭カット20分間>			
3	【授業テーマ】 基礎から復習②とタイムアップ<グループワーク動画チェック>(No.14)				11	【授業テーマ】 基本動作<オンベース>グループワーク動画チェック③(No.23・24)			
	【到達目標】 第3ブロックの作業姿勢・工程が正確にできる。					【到達目標】 フロントガイドとサイド<左右バランス・ヘムライン>完成度アップ			
4	【授業テーマ】 基礎から復習③とタイムアップ (No.15)				12	【授業テーマ】 長さの計測の正確さと切り残しの原因を考える。(No.25・26)			
	【到達目標】 第2・第1ブロックの作業姿勢・工程が正確にできる。 <全頭カット25分間>					【到達目標】 切り残しの毛髪と段差ゼロ目標<目標～全頭カット20分間> ※定期試験内容告知!			
5	【授業テーマ】 基礎から復習④とタイムアップ (No.16)				13	【授業テーマ】 基本動作と各自の気づいていない誤ったクセを考える。①(No.27・28)			
	【到達目標】 <1分間の毛払い説明、実施>フロントガイドとフロントサイドの作業姿勢・工程が正確にできる。					【到達目標】 タイムアップと切り残しゼロ目標<全頭カット18分間タイムトライ!>			
6	【授業テーマ】 シンメトリーに仕上げるために必要なこと! (No.17)				14	【授業テーマ】 基本動作と各自の気づいていない誤ったクセを考える②(No.29・30)			
	【到達目標】 第3ブロック<左右バランス>が正確にできる。<全頭カット22分間>					【到達目標】 タイムアップと切り残しゼロ目標<目標～全頭カット18分間>			
7	【授業テーマ】 シンメトリーに仕上がらないときの原因と誤った動作を考える。(No.18)				15	【定期試験内容】 全頭カット<条件の長さ>20分間～定期試験 (No.31・32)			
	【到達目標】 第2・第1ブロック<左右バランス>が正確にできる。 <目標～全頭カット20分間>					【評価項目とフィードバック】 国家試験の採点項目に準じた内容とする。			
8	【授業テーマ】 基本姿勢・基本動作を強化したタイムアップ<動きに無駄はないか考える>(No.19)				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
	【到達目標】 タイムチェック～全頭カット<条件の長さ>20分間で全員が完成できること。								
【履修に当たっての心構え・留意点】 自分で問題意識をもつために、理解できていることとできていないこと、技術が正しくできているか、できていないかを考えることが求められる時期となります。時間を大切に過ごしましょう!									

講義シラバス									
科目名	プロフェッショナルへの道	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	吉本 友美	講師プロフィール	美容師、アイリストを経て札幌ベルエポック美容専門学校の非常勤講師として国家試験科目に携わる。その後、職員として勤務、国家試験技術のサポートと就職支援をひとりひとり行う。						
【授業を通じての到達目標】 1年後に美容師資格を取得し、技術者としての一歩を踏み出し卒業後の働く自分への明確なイメージを持つ。 社会人となり、現場で必要とされる人材になるための人間力を養う。									
【学習内容】 国家試験に向けた準備、社会人マナーについて									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習】				
筆記用具・就活BOOK									
回	授業計画				回	授業計画			
1	【授業テーマ】 9/3(木) 1Sの振り返り、2Sの目標の設定 【到達目標】 2Sの目標を設定し、残りの学校生活を有意義なものにすることができる 国家試験に向けて意識をあげ、モチベーションを高める				9	【授業テーマ】 11/5(木) 学園祭についての振り返り、国家試験模擬試験についてのスケジュール準備物 願書記入 【到達目標】 国家試験に向けて意識を高める 国家試験対策授業についてスケジュールを理解する 国家試験に向けて、正確に願書を記入する			
2	【授業テーマ】 9/10(木) 業界研究、面接会に向けた準備 【到達目標】 業界研究を通じて、美容業界に対しての知識を増やす 事前の準備を行い、次週の催し物が有意義な時間になるようにする				10	【授業テーマ】 11/19(木) 願書記入、未内定者面談、自己の悩み・不安を解消する 【到達目標】 国家試験に向けて、正確に願書を記入する モチベーションを高める 自分の悩み・不安に向き合い、この先社会に出たときに有意義に過ごせるようにする			
3	【授業テーマ】 9/17(木) 業界研究、面接会に向けた準備 【到達目標】 業界研究を通じて、美容業界に対しての知識を増やす 事前の準備を行い、次週の催し物が有意義な時間になるようにする				11	【授業テーマ】 11/26(木) 国家試験筆記模擬問題 【到達目標】 国家試験 筆記試験について理解し、問題傾向などを理解する			
4	【授業テーマ】 10/1(木) 国家試験筆記模擬問題・解説 【到達目標】 国家試験 筆記試験について理解し、問題傾向などを理解する				12	【授業テーマ】 12/3(木) 未内定者面談、一般教養チェック 【到達目標】 社会に出て、大人になったときに関わる一般常識を身につける グループワークを通じてコミュニケーションの力を高める			
5	【授業テーマ】 10/8(木) 一般常識チェック、社会人マナー 学園祭に向けて 【到達目標】 社会に出た時の一般常識を理解することができる 社会人マナーを理解し、学校生活でもマナーを意識して過ごすことができる				13	【授業テーマ】 12/10(木) 国家試験に向けて苦手な部分を理解する。仲間と協力し教えあう。 【到達目標】 自己の苦手分野を理解し、早めに対処し国家試験への意識を高める			
6	【授業テーマ】 10/14(木) 学園祭に向けた準備①(本番10/31)、社会人マナー 【到達目標】 学園祭を盛り上げるため、イベント企画に主体的に取り組む 企画・運営の力を身につける 仲間と協力し、チームワーク力を高める				14	【授業テーマ】 12/17(木) 冬休みの過ごし方、目標を定める。冬休み課題配布 【到達目標】 冬休みの過ごし方を定め、今何をやるべきかを理解し行動できるようになる			
7	【授業テーマ】 10/22(木) 学園祭に向けた準備②(本番10/31)、社会人マナー 【到達目標】 学園祭を盛り上げるため、イベント企画に主体的に取り組む 企画・運営の力を身につける 仲間と協力し、チームワーク力を高める				15	【定期試験内容】 1/7(木) 冬休み課題の回収、国家試験に向けたスケジュールの再確認 【評価項目とフィードバック】 国家試験に向けて意識を高める			
8	【授業テーマ】 10/29(木) 後期中間チェック(今までの授業の振り返り)、国家試験願書記入ガイダンス 【到達目標】 現在までの授業について理解している 定めた目標について再確認し、現状を把握しモチベーションを維持する				【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出席・遅刻の厳重管理と指導 忘れ物・授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	美容実習ワインディング	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	実習	総時間数	45 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	稲川 千絵	講師プロフィール	市内大手の美容室勤務後、円山の個人店に今も勤務しながら 国家試験第二課題を専門で学生をサポートしています。						

【授業を通じての到達目標】

国家試験に向けての衛生の理解、審査項目の理解を認識する

【学習内容】

国家試験直前を意識して20分で合格圏内まで仕上げる

【使用教科書・教材・参考図書】

ワインディング用具一式 プリント 汚物入れ 筆記用具
器具皿、消毒済タオル(開講後配布)

前回強化した箇所を意識しながら、全頭の宿題

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】 サイドの正確性の確認 回数を巻く 【到達目標】 1本20秒を意識してサイドを回数巻く 全頭22分30秒	9	【授業テーマ】 弱点強化 オレンジ左右シンメトリーにする為にスライス取り強化 【到達目標】 全頭 19分30秒
2	【授業テーマ】 スピードアップする為に、センターを回数巻く 【到達目標】 センターを5分以内で回数巻く 1本20秒 全頭22分	10	【授業テーマ】 弱点強化 ピンク左右シンメトリーにする為にスライス取り強化 【到達目標】 1本19秒で10回巻く 全頭 19分
3	【授業テーマ】 弱点強化 全頭を回数を巻く 【到達目標】 1本19秒を意識して全頭を回数巻く 全頭21分30秒	11	【授業テーマ】 弱点強化 ネープ左右シンメトリーにする為にスライス取り強化まで回数巻く 【到達目標】 ネープ1本19秒で10回巻く 全頭 19分
4	【授業テーマ】 弱点強化 苦手部分の理解、習得 【到達目標】 1本19秒 全頭21分30秒	12	【授業テーマ】 弱点強化 残り毛をなくする 【到達目標】 弱点強化 どこで残り毛がでるのか、残り毛をなくす動作を習得 全頭 19分
5	【授業テーマ】 2本線強化 【到達目標】 40～50秒で2線+第1Bを正確に取れるようになる 1本19秒 全頭21分	13	【授業テーマ】 弱点強化 2本線強化 【授業テーマ】 左右シンメトリーにする為に2本線強化 全頭 19分
6	【授業テーマ】 上巻き、下巻き、コームの使い方の再確認 【到達目標】 スピードアップする為に手つきの再確認 1本19秒 全頭20分30秒	14	【定期試験内容】 弱点強化 全頭を回数を巻く 【評価項目とフィードバック】 1本19秒を意識して全頭を回数巻く 全頭 19分国家試験審査項目で採点する
7	【授業テーマ】 弱点強化 全頭を回数を巻く 【到達目標】 1本19秒 全頭20分	15	【授業テーマ】 定期試験 【到達目標】 国家試験審査項目で採点する 1本19秒を意識して全頭を回数巻く 全頭 19分
8	【授業テーマ】 前期中間チェック 【到達目標】 国家試験審査項目で採点する 全頭20分間	【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業出席・遅刻・宿題・忘れ物・身なりの自己管理をして、
に向けての準備をする。

国試

講義シラバス

科目名	美容技術理論	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	飯嶋美智江	講師プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て美容学校の教職に就き、26年目を迎える。過去には、北海道美容技術選手権大会などのフインディング競技で優勝・準優勝の2連覇を輩出し、理美容甲子園のカット部門での3年連続全国大会へ学生を送り出している。現在は、国家試験科目の実技と筆記を担当。						
【授業を通じての到達目標】 サロンワークの中でも、より専門的分野の幅広い知識を学び、国家試験に対応できる読解力・応用力を身につける。									
【学習内容】 教科書を中心とした専門的分野の道具・技術の手順などを学び、過去出題傾向問題を中心とした国家試験対策を集中的に行う。									
【使用教科書・教材・参考図書】 美容技術理論②教科書（9週目より①と②教科書）、美容理論専用ノート、筆記用具、ワークブック、解説プリント(30Pファイル)					【授業時間外における学習】 授業内、配布プリントの復習				
回	授業計画			回	授業計画				
1	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 エステティック＜皮膚の構造の基礎知識、肌質のタイプ＞ ＜基本手技、フェイシャルケア、パックなど＞を理解する。			9	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 美容技術理論①教科書～人体各部の名称、作業姿勢、美容用具、シャンプー、ヘアカットを集中的に強化				
2	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 ネイル技術①＜種類と爪の構造と機能＞ ＜爪のカット形状、マニキュア技術の手順＞を理解する。			10	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 美容技術理論①教科書～＜前回続き＞＜美容とデザイン予想問題＞				
3	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 ネイル技術②＜ネイルケアと道具＞ ＜アーティフィシャルネイルと道具、チップ・ジェル・リペアの違い＞を理解する。			11	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 美容技術理論①教科書～パーマメントウェービング、ヘアセッティング、ヘアカラーリングを集中的に強化				
4	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 メイクアップ①＜理論、道具、スキンケア、ベースメイク、アイメイク、アイブロウ、リップ、ブラッシュオン、まつエク＞などを理解する。			12	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 パーマメントウェービング②＜パーマメントウェーブ技術の手順、注意事項＞＜縮毛矯正＞を理解する。 ※定期試験範囲・内容告知！				
5	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 メイクアップ②＜前回続き＞ 本髪を理解する。			13	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 美容技術理論②教科書～エステティック、ネイル技術を集中的に強化				
6	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 着付けの理論と技術①＜礼装、着物のいろいろ、着付けの一般的要領、帯、小物、たたみ方、和装花嫁＞を理解する。			14	【授業テーマ】 ワークブックより発展した解説を中心とする。 【到達目標】 美容技術理論②教科書～メイクアップ、日本髪、着付け技術を集中的に強化				
7	【授業テーマ】 国家試験出題傾向のポイントを重点的に学ぶ。 【到達目標】 着付けの理論と技術②＜前回続き＞			15	【定期試験内容】 定期試験＜国家試験出題傾向問題を中心とする。＞ 【評価項目とフィードバック】 国家試験対策としての基礎知識を重点的に行い、読解力と幅広い応用力を身につける。				
8	【授業テーマ】 理解度確認テスト＜国家試験出題傾向問題を中心とする。＞ 【到達目標】 美容技術理論全般の基礎知識の理解度、読解力、応用力を身につける。			【成績評価の方法と基準】 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。					
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業出欠、遅刻などの管理指導、忘れ物・授業内ルールの厳守！									

講義シラバス

科目名	国家試験対策	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S(後期)	授業 形態	講義	総時間数	14 時間
学科	美容師実践科			コース		学年	3年生		
講師名	山下 賢司	講師プロフィール	理系の分野を専門として、受験生を対象に指導を行っている。札幌ベルでは、物理・化学、化粧品化学を中心に美容師国家試験の筆記対策を担当。						

【授業を通じての到達目標】

美容師国家試験に向けて、各自が《受験生》であることの自覚を持つ。国家試験形式の問題が正しく解けるようになる。

【学習内容】

美容の物理・化学の中から化粧品化学を中心に学習し、国家試験形式の四択問題の演習を行う。

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書、問題集、プリント、内容によっては実験器具

【授業時間外における学習】

宿題提出があるかも…

回	授業計画	回	授業計画
1	【授業テーマ】	9	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ 化粧品概論、化粧品用原料(水性原料、油性原料、界面活性剤)
	【到達目標】		【到達目標】 化粧品の定義を法規とともに分類・理解する。化粧品の基礎材料である水性・油性原料について、皮膚の構造とともに理解する。 また、界面活性剤についても、その構造と働き、及び分類を理解する。
2	【授業テーマ】	10	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ 化粧品用原料(高分子化合物、色材、その他の配合成分)
	【到達目標】		【到達目標】 化粧品に配合される高分子化合物、色材、その他の配合成分について学習し、その成分と作用・目的について理解する。
3	【授業テーマ】	11	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ 皮膚清浄用化粧品、化粧水、クリーム・乳液、その他の基礎化粧品
	【到達目標】		【到達目標】 石けんなどの基礎化粧品について学習し、その成分と作用・目的について理解する。
4	【授業テーマ】	12	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ シャンプー剤、スタイリング剤、育毛剤
	【到達目標】		【到達目標】 シャンプー・リンス剤について界面活性剤とあわせてその成分と作用・目的について理解する。また、スタイリング剤及び育毛剤に関しても、その成分と作用・目的について学習する。
5	【授業テーマ】	13	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ パーマ剤、ヘアカラー製品
	【到達目標】		【到達目標】 頭皮・毛髪用化粧品の最重要分野である、パーマ、ヘアカラーを中心に学習し、その仕組みや成分についてしっかりと理解する。
6	【授業テーマ】	14	【授業テーマ】 美容の物理・化学 ～ 香料と芳香製品、特殊化粧品
	【到達目標】		【到達目標】 その他の化粧品(特殊化粧品やメイクアップ用化粧品)、化粧品の取り扱いについて学習し、化粧品分野全体の完成を目指す。
7	【授業テーマ】	15	【定期試験内容】 化粧品化学分野の教科書及び問題集の内容から出題。 四択問題50問、1問1点の50点満点。
	【到達目標】		【評価項目とフィードバック】 絶対評価 出題文章の内容を確実に読み取り、その正解が導けるようになる。 各自、国家試験本番への心構えを行う。
8	【授業テーマ】	【成績評価の方法と基準】	
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト30点、中間チェック20点、定期試験50点 計100点満点 ●評価 A評価(80～100点)/B評価(70～79点)/C評価(60～69点)/D評価(0～59点) 不合格 E評価(出席不良・評価資格喪失) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 	

【履修に当たっての心構え・留意点】

聞いたり見たりしたことは、自ら書いたり言葉にして発することで知識が定着します。授業内容は、各自ノートにしっかり書いて、提出してもらいます。